

団体名 岡山県還暦軟式野球連盟	
代表者 渡 良弁	
掲載者 上月悟史	
所在地(市区町村名のみ) 岡山県岡山市中区円山	
活動目的	60歳以上の選手で構成した、静岡県から沖縄県までの西日本各地から40チームの参加による軟式野球大会を実施することで、地域の活性化及び岡山県のスポーツ振興に役立つことを目的とする。
団体の紹介 満60歳を向かえた、いわゆる還暦をこえた方たちで構成する野球連盟です。昭和58年頃から、全国でも還暦野球が広がりはじめ、岡山県では、平成17年に2チームで発足しました。その後、岡山県還暦軟式野球連盟として、全日本軟式野球連盟の傘下に入り、岡山県の軟式野球の活性化と生涯にわたるスポーツとしての還暦野球の地位を築くために活動をしています。特に、平成20年には、全日本選手権を開催し、全国から64チーム、約1800名の選手を集め、熱戦をくり広げました。また、平成23年度は、西日本大会、平成24年度は中四国大会と活動を広げています。さらに、韓国、台湾など海外との交流も深め、全国に先がけて軟式野球を通しての交流の場をひろげつつもあります。	
助成を受けての活動内容 倉敷スポーツ公園野球場をはじめ、4球場とも全国に比べて質の高い、競技のしやすい施設です。この球場使用料は、とても高く、大会運営には、とてもハードルの高いものでした。今回、助成を受けたことで、その会場を使用することができました。この会場を使用することは、岡山県での野球大会の開催において、成功を実現することになり、大会開催を繰り返す行方につながる重要な要素でもありました。	
助成を受けての成果 西日本各地から来岡された選手の皆さんが、会場のよさを話していました。さらに、ぜひとも岡山での大会開催を繰り返し行って欲しいと要望もよせられました。また、倉敷スポーツ公園野球場で行った開会式にも、県知事をはじめ、倉敷市長、総社市長と御来賓をいただき、大会の成功に花を添えていただきました。それだけに、今回の大会を、県内屈指の施設で行えたことは意義あることと感じています。	
今後の活動の課題点 岡山県還暦軟式野球連盟に所属するチームは、現在13チームです。60歳以上という枠組みのなかでの参加チームを増やすのはなかなかむずかしいかと思われます。しかしながら、生涯スポーツとして野球を愛し、往年の活躍をしたことを思い出し、多くの方々に参加して欲しいと考えています。そのためにも、しっかりと組織作り、還暦野球のすばらしさをどんどんPRしていきます。	
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。